

体験入村
案内

自分たちの村を自分たちの手でつくる

KidscomFarm
キッズ コム ファーム
minamifurano

人として正しく強く
本物の体験を通して学ぶ

自分たちの村を
自分たちの手でつくっていく

KidscomFarm

キッズ コム ファーム

キッズコムファーム |

<https://www.kidscomfarm.jp/>

TEL.050-5838-7406 (申込ダイヤル) <https://www.facebook.com/kidscomfarm>

北海道空知郡南富良野町幾寅2817ぐらい



アクセス

- 新千歳空港 JRまたはレンタカー
- とかち帯広空港 JRまたはレンタカー
- 旭川空港 JRまたはレンタカー

【札幌・千歳方面から】約2時間
道東自動車道利用 札幌市内各IC→千歳IC(経由)→トマムIC⇒道道136・道道1117(落合方面)
▶国道38号線(南富良野方向)⇒道道465・キッズコムファーム

車で

【旭川・富良野方面から】旭川から約2時間、富良野から約1時間
旭川国道237号 富良野国道38号線・南富良野町落合 道道465・キッズコムファーム

【とかち帯広空港方面から】約1時間45分

帯広空港→幸福IC(帯広尾自動車道)→芽室帯広IC(経由)→トマムIC(道東自動車道)
▶道道136・道道1117(落合方面)⇒国道38号線(南富良野方向)⇒道道465・キッズコムファーム

株式会社 キッズ・コム Kidscom

www.kidscom.asia

Produced by

TASK FORCE CO., LTD. <https://www.taskforce-pr.co.jp/>
—since 1989—

2019.09

Kidscom

私たちが考える教育と理念がここにあります。

▶私たちの想いを

形にした「Kids com Farm」

子ども達のつながり、「人として大事なこと」を、一番学ぶべき幼少期に必要な環境…「Kids community」、それが「Kids com」です。Kids comでは、多種多様な体験型イベントを提供して、参加者に非日常的な本物の体験をしていただくサービスを開設してきました。他にはない本物の体験を通して五感を刺激し、感動する心や感受性を養っていくことを目的としています。提供するサービスの根底には、私たちが生きる上で何よりも大事だと考える、子どもも大人も区別なく「自ら考え行動する」力を育みたいという想いがあります。正しい人間観、正しく生きる精神力、そのための忍耐力、他人に対して本当に優しさを持った、未来を見て正しい人間に育てることの大切さを重視しています。そんな人づくりのためには、時には厳しさも必要であり、失敗や辛さを経験することも、とてもとても重要だと考えています。子ども達より先に生まれ、すでに生きてきた私たち大人には、先行して得た経験を有しているからこそ、子どもや若者たちの未来を真剣に考え、正しい方向に導く重要な務めがあると考えます。彼ら彼女らの「今」を見るのではなく、「未来」を見据えたうえで行動する。誤った方向を照らさないためにも、大人は自らの「今」を改めて見直し、「未来」を見通す力を養い、正しい人間観、教育観を身につけることが求められます。現代の都市生活において、人を導く行動を起こし、実践できる場が果たして存在するのでしょうか。便利・快適という名のもと、あらゆる環境が充実し、

- ① 人工的に整えられ、デジタル化によって物事が合理化し、効率が優先されています。人間本来の姿に必要な環境は、意図的にでも整えない限り、もはや存在しないと言っても過言ではありません。子どもや若者たちには、多くの経験をさせ、正しい経験をさせる。自ら考え行動する環境が成長段階にある人間にとって求められる、とても重要な学習環境です。大人も同様に、自ら考え行動することを改めて考え直し、軌道修正する環境が必要とされているのではないかでしょうか。それは、身近にある学校や学習塾ではなく、会社や趣味のサークルの場でもありません。私たちはその答えを、全てを自らの意思でゼロから作り上げていく環境として、大自然の中にそれを見つけました。子どもも大人も「人として正しい育ぐ」という理念を、広大な手つかずの大自然に詰め込んで、「Kids com Farm」を開拓したのです。

▶私たちの教育とは「育ち方を教える」こと

- ② 見るものの、聞くもの、触れるもの、すべてに興味を持ち、敏感に感じ取り、「なぜ?」という疑問や好奇心を持つ力を備え、それに執着して考えようとする能力さえあれば、人間はあらゆる事象を学習の機会に変えていきます。その実現には、「五感」の鋭さが欠かせません。変化を動物的に、あるいは本能的に感じる能力は、勉強や普段の生活ではなかなか得られず、これを磨く環境が必要です。空気、風、光、音、それらの色、反射、流れ、ざわめきを感じ、動物や虫の息遣いとの動きに気づき、草木の生命力の強さなどしなやかさを知る。大地を走って、ときには顎いたり転んだりして痛い思いをする。決して人間的ではない世界、その大自然に身を置くこと

正しい“人”として育つための、 大自然の中での原体験。

本物の自然に囲まれた「Kids com Farm」で、 大きな生きる力を育みます。

▶「Kids com Farm」プロジェクトについて

「Kids com Farm」プロジェクトは、前述した想いからスタートしました。北海道は広大な手つかずの自然が残っているだけではなく、冬の凍てつく寒さを最も感じられる地です。私たちが開拓の舞台に選んだ南富良野町は、「太陽と森と湖の町」と呼ばれ、目の前に広がる景色の美しさ、ありのままの自然、透きとおる水、夏は30℃から冬は-30℃という、気候と温度の変化が極めて大きな環境の厳しさ、そこに住む人たちの温かさが何よりも魅力です。

南富良野町の人たちは、本プロジェクトの計画段階から私たちの教育観や理念に非常に共感していただきました。そして、町の中で一番素晴らしい土地を私たちに託していただきました。南富良野町の協力なくしては実現しえないものでした。

「Kids com Farm」は、子どもや若者たちの正しい教育を、これからも南富良野町と連携を取りながら推進していきます。

▶開拓体験で、人間の核となる力を育みます

「Kids com Farm」は、東京ドーム7個分に匹敵する30ヘクタールという広大な敷地で、四季を通じて自然を感じ、人間に本来必要なモノ

- ③ を作る力、モノを使う力、住みかを確保する力、作物を作る力、食べ物や水などをさえも自分たちで手に入れる力を育んでいきます。そしてそれを発想し、生み出す想像力や知恵を育むのです。それを自分たちで成し得るには「五感」で感じ取る力を身につける必要があります。最近のキャンプ場のように整備されたものなど何ひとつありません。不便を感じれば自分たちの力で改良していく、必要なものは自分たちで確保していきます。
- ④ 自分たちの力だけで構築していく過程において、学校で学んだ知識が実際にどう役立つのかに直面する機会が多くあります。たとえば「艇子の原理」、小さな力で重い物を動かすという、小学校の理科で学習する物理です。艇子といふ一本の棒は支点、力点、作用点から構成されます。支点を中心、作用点に動かしたい物を置き、手元の力点に力をかけて艇子を回転させて重量物を動かします。
- ⑤ 名前や原理原則は覚えていても、日常生活でどのように活かされているか、理解している人は少ないのではないかでしょうか。「Kids com Farm」では、開拓や開墾、生活訓練のプログラムを通して、金槌や釘、木板、釘抜き、ハサミ、大きな物では風車を使って艇子の原理を実践

で、内なる自己と深く向かい、集中する。多様な事象を経験して体得することにより、物事への好奇心や探求心、執着心、真剣さが育ちます。それこそ人が自ら考え、行動する意思を作っていくのではないでしょうか。ひいては「五感」を鍛えることに繋がっていくと思思います。私たちが考える教育とは、「教えて育てる」ものではありません。自らの力で育つ「育ち方を教える」ことを、教育と定義しています。

▶自分の責任で考え、行動できる人へ

都会の街中で目にする遊具、おもちゃ、ゲーム。コンピューターで作られた、制作者の意図による結論が導かれよう、そんなゲームで遊んでも、人間が本来持つ「五感」を研ぎ澄まることは難しいでしょう。大人が大人の視点で、理屈、理論で考えたものだからです。現代の若者たちは、幼少期からリセットボタンを押せば何事もなかったかのように元に戻るゲームで遊んでいました。しかし子どもは遊びを通し、遊びと言われるもの以外の、全ての経験を通して学んで行くものです。幼少期から全ての経験、それも人の間わりや自然との間わりというものは、決して論理的なものではありません。ゲームのように全てが思い通りにいくもの、論理的に進むのではなく、昔のおもちゃは非常にシンプルでした。小さな子どもであっても、何もないところから想像力や知恵を絞り、ルールを作り、遊びの領域を広げていきました。両者には大きな隔たりがあり、後者の力こそが、若者たちの未来に必要だと思っています。また、人工物に囲まれて生活をしている今の若者たちは、論理や理屈に縛られて行動しがちです。人に對しての思いやりや気遣い、役に立ちたいという想いが希薄で、自分本位の生き方だけをしている姿度々見られました。たとえばトラブルに見舞われる人と、人のせいでいる、環境のせいにする、制度やルールのせいにする、そんな他責な姿勢に顕著に現れています。他責は都会では通用しても、大自然では通用しません。自分の行動が結果を招きます。そこに他の責任、環境の責任が入り込む余地はなく、生きていくためには、全てが自責で考えなければならなくなります。物事を自

分の責任で考え、判断し、行動できるからこそ、未来を見て、自らを正しい方向に導くことが出来るのではないか。

▶世代に応じた教育を展開します

最近の傾向として、子どもや若者がケガをしないように失敗しないように、大人が手を出す場面が頻繁に見受けられます。若者もそうやって助けられるのが当たり前だ手伝ってもらえるのが当たり前だと思っている節があります。残念ながら小さな頃からそのように教育されてきたという、外的の要因もあるのかもしれません。この行動は若者の成長を阻害する大きな原因のひとつとなっていると言えます。また、ゲームでリセットボタンを押すことを覚えた子ども達は「失敗してもやり直さばいい」という「正しい考え方」を、明らかに間違えて学習してしまいます。リセットボタンを押してやり直さばいい、といううえた思考で得た失敗は、「本當の失敗」ではありません。成功することしか考えなかった者の失敗した失敗にしか、「失敗の価値」は得ることは出来ません。安易にリセットボタンを押した子ども達は、同じ失敗を避けることなく、何度もする人間、そして甘える人間になるのだと思いません。人は成長していく過程において、通過すべき失敗や経験があります。痛みを知ることで危険を察知する能力を養い、他人を傷つけではないことを知ります。失敗することで、次は経験しないで済む動きや考え方を身につけ、回避します。辛さから自力で這い上がる術も習得していくのです。命に危険を及ぼすような危険なことでない限り、小さな失敗を経験すること、大人もそれをあえて見守ることこそが、経験を積んだ大人がしてあげるべき本当の優しさであり、教育だと思います。子どもや若者たちは好奇心と探求心を持ち、自ら挑戦していく力を育みます。大人は、子どもや若者に安易に手を貸すではなく、「育てる勇気」「育つことを待つ勇気」「子どもが自ら育つまでの我慢」を身につけて欲しいと思います。私たちが考える教育は、今一般的に言われている「学問の教育」とは根本的に異なります。

します。艇子を利用して、より楽に作業するためにはコギがあります。艇子(柄)の支点から力点までの距離を長くし、支点をできるだけ作用点に近づけること。3点の位置関係によって作業の質が大きく変わるので。

ただそれらは、実際の作業現場では学校で学んだ理屈、理論で計算から行動している訳ではないのです。実はそれらを大自然相手にさまざまな場面で実地体験することで、知識ではなく、経験で身につける。自分でどう工夫すればよりよくなるか、自ら考える力を学びすぎる、感覺を身につける。目の前にあるものを分析し、原理原則を自分の希望に合わせて応用し、行動することを感性で捉えるのです。そしてそれが結果的に学校生活や社会生活の質を向上させます。生きていかるために必要なものは、全て自分たちの手で何とかしなければならない環境が、その経験が大きな「生きる力」を育むと考えています。

ここを訪れる人たちへ。

誰でもこの「Kids com Farm」に来て自然体験をしてください、とは思っていません。休日の田舎体験ではありません。私たちの願い、考え、教育觀に共感していただける方にお嬉しいだけで、生きていくために必要なびきりの体験をしていただきたいのです。「Kids com

Farm」はリゾート施設ではありません。自然と対峙し、疑問を感じ、解決する力を発達させる施設なのです。ここで経験、体験のプログラームは、出来上がったカリキュラムのように決まっています。自分たちでやるべきことを考え、自分たちで手掛け、開拓していくしか方法のない、本物の体験です。一度きりではなく、何度も何度も繰り返して訪れることができる。子ども大人を問わず関わる人たちの力の継承によって、本物の絆を20年かけて育んでいく、壮大な村作りプロジェクトです。子どもをもつ保護者の皆さん、子ども達の生きる力の育みに勇気を持って一緒に取り組むことを胸に、お子様を送り出してください。大人の方は、大自然でのプログラムを通して、都会でも役立つ本物の力を身につけることを目的にご参加ください。海外の方は、約150年前の北海道開拓民の生活を体験し、古き日本の姿を五感で味わってください。私たちは真剣に、「正しい人」「強い人」「真に優しい人」を育んでいきます。



大自然を開拓する“村 づくり”プロジェクト!!

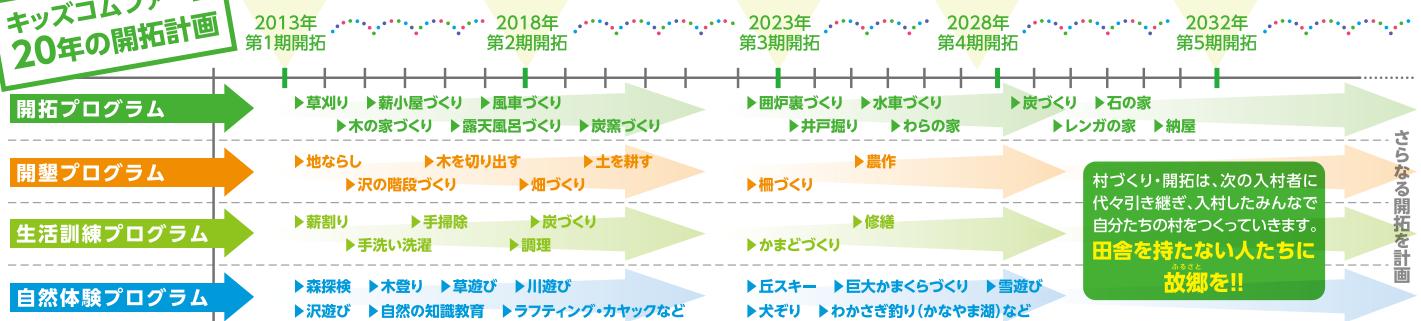


About 南富良野

南富良野町は、北海道のほぼ中央に位置し、東西に貫流する空知川に沿って6つの集落が形成されています。四方は山並に囲まれ、面積としては、ほぼ東京都と同じという広大な土地を持ちながら、その大部分は自然のままの豊かな森林で占められています。



キッズコムファーム 20年の開拓計画



子どもだけでも 体験できる



人として正しく強く “挑戦すること”“頑張ること”を学ぶ

ほんものの自然に触れ、学ぶ機会が減っている現代において、子ども達が身体の全身を使って「五感」を研ぎ澄まして感覚的に理解をしていく、そんな場が必要不可欠なのでは…。しかし、探しても見つからない、だったら、子ども達の未来のために、私たちがそれを体験・経験する場をつくろうと考えたのが、キッズコムファームの出発点です。

[対象] 5歳～12歳

[参加]ひとりからの参加を受け入れています。

【当施設の想い】

自然の中での開拓作業、さまざまな体験を通じ、五感を磨きます。自然の中で、たくさんの努力、困難、挑戦、忍耐を自主的に経験してもらいます。用意している開拓・体験プログラムもありますが、それ以外に発想から生まれる、さまざまな遊びを自分で考えてもらいます。



ちびっこ開拓隊

子ども達が長期の休みに入る「夏」「冬」「春」に集団生活をし、集団で開拓体験ができる「ちびっこ開拓隊」を企画しています。北海道の地元はもとより、全国各地から子ども達が集まり1週間程度の開拓体験をします。保護者のものを完全に離れ、子ども達に「生きる力」を身に付けさせ、「自立心」を引き出す企画です。

家族で 体験できる



大自然の中で

“協力”と“工夫”を通して学ぶ

ほんものの自然に触れ、学ぶ機会が減っている現代において、身体の全身を使って「五感」を研ぎ澄まして感覚的に理解をしていく、自然の中で理屈通りにいかない理不尽なことを体験することで、現代社会の中でもきっと役に立つ、生きていくためのチカラは身につくのです。

[対象] 親子2人～家族単位

[参加] 大人と子ども、各1名からの参加を受け入れています。

【当施設の想い】

大人も自然体験を通して、改めて工夫や努力を学びながら、子どもは日ごろの生活ではできない努力をし、色々な事に興味・関心を持つことができます。親子で体験することで、子育ての考え方、あり方をじっくりと考えられる機会をつくります。



旅の途中に

北海道を旅するなら、手つかずの大自然が色濃く残る「南富良野」での開拓体験をおすすめします。日帰りでのご利用はもちろん、子ども達が作った家や、自分たちで用意したテントを利用する1泊～の宿泊体験プランもございます。大自然の中での開拓体験から、改めて協力・努力・工夫・あきらめない事などを学ぶ機会となります。

海外の方へ



日本の原体験を通して 本物の日本を知る

手つかずの大自然が残る北海道南富良野。日本の都会や観光地では得ることのできない貴重な原体験ができます。森を切り拓き、作物を育て、住む場所をつくるというような開拓体験を通して、自然のチカラ、大きさ、怖さ、尊さ、美しさをしっかりと理解し、五感を鍛えて感覚や勘を研ぎ澄まし、古来の日本人らしい、人として正しく強く生きる力を養います。

[対象] 海外の方々

[参加] ひとりからの参加を受け入れています。

[当施設の想い]

かつて“蝦夷地”と言われた北海道に移住した人々は、原野を開拓し、村づくりをする中で起こる、自然との格闘から多くのことを学びました。いまだ北海道のあちらこちらには、古い日本の原風景が残っています。海外の方にも、日本の原風景と、そこでの人としての現体験から、日本の四季とやさしさ、思いやり気配りといった“日本の文化の良さ”を学んでいただきたいと考えています。



旅の途中に

北海道を旅するなら、手つかずの大自然が色濃く残る「南富良野」での開拓体験をおすすめします。日帰りでのご利用はもちろん過去の開拓者たちが作った家や、自分たちで用意したテントを利用する1泊～の宿泊体験プランもございます。大自然の中での開拓体験から、改めて協力・努力・工夫・あきらめないことなどを学ぶ機会となります。

企業研修施設として
利用も可能

南富良野だから学べることが
必ずあります。

北海道でも随一の透き通った清流があり、それが注ぎ込む大きな湖があり、山・平地・空のパノラマが拝め、その美しい姿を湖畔が映し出す景色は、この場所をおいて他にはありません。

開拓体験研修

開拓・開墾・生活訓練プログラムという、生きていくために必要な体験型プログラムを数多く用意しています。大自然の中での、仲間との共同作業、共同生活を通じて、協力すること、工夫すること、あきらめないこと、役割分担、適材適所を身に付けていきます。

自然体験研修

大都会と違い、何もないと思いがちな北海道南富良野。周囲360度の大自然に囲まれると、これまでと違った視点や観察力が必要になり、またそれが身に付きます。都会の中では刺激されることのない“五感”を刺激することは、“感性”を磨き、視点を変えることによる発想力の醸成に、非常に有効であるといえます。

施設内研修

自然体験から学べるだけではなく、研修施設として座学にも対応したホストハウスを完備しています。事業計画の立案や、経営戦略の議論にも対応できる施設です。大自然の中、無音の中での議論は集中力を増幅し、普段では発想することのできないアイデアを呼び覚まします。

[利用対象]
5名～50名程度

[利用メリット]

24時間・365日、大自然を活用した受入プログラムをご用意しています。

研修担当の方の要望に柔軟にお応えできる施設ですが、「協力」「努力」「工夫」「忍耐」「挑戦」など、当施設の趣旨に賛同される方がご利用できる施設です。一般的によくある、若者のための休暇施設ではありません。



開拓プログラム

Cultivation Program

→村の基礎をつくるプログラム

草刈り



都会では体験しなくなった草刈りを、原野からはじめます。



炭づくり

切った木を自分たちで炭に変えいきます。



囲炉裏づくり
暖をとったり、調理に使用する囲炉裏をつくります。



井戸掘り

生活のための水を確保する井戸をつくります。



炭窯づくり
炭をつくるための炭窯をつくります。



かまどづくり
食事をつくるためのかまどをつくります。



風車づくり
自分たちで電気をつくるための風車をつくります。



水車づくり
敷脱穀・臼引きをする水車をつくります。

生きるために必要な水や火を手に入れる、また寒さをしのぐ家を作る「開拓」を行います。ホストハウス周辺の整備からはじめ、年ごとに、必要な開拓を決め、ファーム内を開墾・開拓していきます。参加する人たちが、自らの手で時間をかけ、手間をかけ、体をつかって開拓し、次の開拓者に引き継いでいき、開拓に参加したみんなで村をつくりあげていくのです。

→住むための開拓プログラム

木の家づくり



敷地内の木を利用し家をつくります。



わらの家づくり
簡単にすぐ作れるけれど…。



レンガの家づくり
ひとつひとつ積み上げて。時間はかかるけれど丈夫!



石の家づくり
川から石を集めてきて家づくりに挑戦します!



納屋づくり
生活必需品を収納するための場所=納屋をつくります。



薪小屋づくり
冬に備えて薪小屋に薪を整備しておきます。

開墾プログラム

Reclamation Program



▶地ならし

地面を平らにし、水溜りなどができるないように整地します。



▶道づくり

村全体の生活のために、道をつくります。



▶土を耕す

畑をつくるために、土を耕します。



▶畑づくり

農作物をつくるための畠をつくります。

ファームでの生活を確保するための「開墾」を行います。広大な土地は、人の手付かずの場所がほとんどです。年ごとに、開墾するエリアを決め、時間をかけて村をつくりあげていきます。また、大地を平らにし、畑をゼロから作っていくことで、都会では経験することのできない、本当の自然との関わりを学びます。



▶木を切り出す

村の開拓や薪に必要な木材を取るため、斧を使って切り倒していきます。



▶柵づくり

鹿や熊から村や畑を守り、家畜を飼うための柵をつくります。



▶農作

自分たちで食べるための様々な季節の野菜をつくります。



生活訓練プログラム

Training for daily living Program

規律を守り、仲間と協力する 衣・食・住プログラム

食べることの大切さ、生き物の命の大切さを知る

薪割り、かまど炊飯、調理、手洗い洗濯、手掃除、保存食づくり、沢への水くみ
…など、生きていくために、なくてはならない力を養います。



自然体験プログラム

Experiencing nature Program

夏季シーズン

ファーム内の自然地形、起伏、自然資源を最大限に活用する。



森探検



木登り



草遊び



秘密基地づくり



川遊び



沢遊び

他にも…自然の知識教育、昆虫採集、巨大魚釣り、森のジャングルジムづくりなど。

季節ごとの自然の特徴を利用した、自然と触れ合う遊びを体験できます。決まったプログラムを全員で行うのではなく、参加する人たちが考え、体験したい意思を優先し、受け入れるよう様々なプログラムを用意しています。五感の全てを使った“感じるプログラム”でそれぞれの感性を磨き、自立をうながし、仲間との共感を育みます。

冬季シーズン

北海道南富良野の気候・天候を最大限に活用する。



わかさぎ釣り(かなやま湖)



丘スキー



巨大かまくらづくり



スノーラフティング



雪遊び



雪のお城づくり

他にも…雪のすべり台づくり、雪合戦、アイスキャンドルづくり、木工クラフトなど。

オプションメニュー

▶南富良野連携体験プログラム

自然を利用した様々な体験ができる
南富良野の体験クラブにも、オプション
参加していただけます。

*当ファームの体験費用とは別途費用がかかります。
*管理、運営、オプションの実施はそれぞれの
体験クラブが行います。



南富良野の! 自然を知る!

- ラフティング
- カーリング
- キャニオニング
- スノートレッキング など
- 犬ぞり
- カヤック

協力依頼先:
どんころ野外学校など

ショップ&レストラン開業

ファームで収穫した野菜や、木材からつくった炭などを使い、ショップ&レストランを運営します。観光客の方はもちろん、南富良野町の方々にも利用していただけるお店をつくります。また、「物を売る」体験をしてもらいます。



村民の

心得

Kids com Farmには、大

きく2つの“**掟**”があります。

この“**掟**”に従い、行動する

ことを義務づけます。

入村前にしっかり熟読し、理

解してから体験に参加してください。

掟

心の掟



Kids com Farmでの開拓プログラムは、楽しさだけでなく、あえて危ないことを体験させることもあります。基本的に、自分の身は自分で守る。そのため、以下の掟に従ってもらいます。従えない場合、退村してもらうことになります。そうならないように、しっかり掟も守ってください。

心の掟1

正しく生きる勇気を持とう! 人を思いやるやさしさを持とう!

人は誰かに支えられ、誰かを支えて生きていくもの。人を思いやる心こそ正しく、人のために行動できる勇気を持てる人こそ正しいのだそこで学べ!

心の掟2

しんどいこと、辛いことも 最後まで頑張ってやり遂げよう!

投げ出しちゃったり、諦めたりすることは、入村した者には許されない。最後までやり遂げ、自分で切り拓いていく。それこそが眞の開拓者だ。

心の掟3

村長の教え(指導)は、 素直に聞こう!

北海道の大自然、美しく雄大だからこそ、危険も潜んでいる。だから村長は、自分の身を守ること、生きる知恵を指導する。それをしっかりと理解せよ!

心の掟4

入村者(仲間)と仲良くなり、 力を合わせてやりきろう!

村長やスタッフが傍にいたとしても、決して手助けはしない。失敗してもう一度やり直し、仲間と一緒に力を合わせて挑戦し続ける!

心の掟5

何事にも興味を持って観察し、 そして挑戦してみよう!

大自然の中は、都会では味わえない体験や初めて目にするものばかり。だから無駄にせず、すべてに関心を持ち、感じ、経験してほしい。

*最低限の安全は確保していますが、あえて危ないことを経験させるのが当ファームの「体験の趣旨」=「人にあってあるべき育ちの経験」ですから、事前に理解しておいてください。子ども、親は別々に活動をしますから、親は子どものことを気にかけ過ぎたり、子どもは、親に頼ることは一切許されません。強い心を鍛えてもらいますので、大人、子どももそれぞれが自分の力、仲間と協力して開拓プログラムを遂行していきます。※当施設の管理の不手際や怠慢等が原因でケガ等が発生してしまった場合は、当施設で加盟する保険でご対応させていただきます。(傷害保険、賠償保険加入)

生活の掟



入村してから村を出るまで、全員、開拓民として団体行動をしていきます。もちろん自由時間はありますから、空いている時間を有効に使って、近隣での自然体験や観光を楽しんでもらえますが、村内の体験プログラムには、必須参加(突然の体調不良や、やむを得ない事態は除く)してもらいます。

生活の掟1

村長や指導責任者の指示に従うべし!

この村では村長が一番偉い。だから、村長の命令は絶対に守つてもらいます。もちろん現地指導員の指示にも従ってもらいます。指示を守れない場合は、村を出て行ってもらうこともあるよ。イヤならしっかり言うことを聞こう。

生活の掟2

食事の準備、調理はすべて自分たちで行うべし!

当ファームはレストランではない!じっと座っていても、当たり前のように料理が出されることはない。食べるものは自分たちで作り、食べ終わったら「ちちそうさま」して、片づける。どうせならおいしく作って、ファームを楽しもう。

生活の掟3

寝床は自分たちで確保すべし!

当ファームは宿泊施設やホテル・旅館ではない!テントを張つたり、家を作つたりするのも自分たちの仕事。もちろんそこに寝床を作るのも君たちの仕事だ!

生活の掟4

身の回りの世話はすべて自分でやるべし!

食事や寝床の準備・後片づけ同様、生活していくためのすべての身の回りのことは、自分でしっかりと行うように。ひとりワガママを言っていても誰も手助けなどしない!誰かのお手伝いをするのは大歓迎だぞ!

生活の掟5

携帯電話・ゲームは入村時に没収

覚悟すべし!ここは開拓村。携帯電話やゲームの出番などはない。だから入村の際には全員から回収。でも心配などない。当ファームにいる間は携帯やゲームなどゆっくり触って遊ぶ時間がないくらい、楽しく過酷なプログラムが待っているぞ。

*緊急連絡が必要な時は、ホストハウス(管理棟)にご相談ください。当ファームに同行されていないご家族との連絡も、ホストハウス(管理棟)で受け付けています。また、子ども達の様子は、ホームページ等で随時アップしますので、そちらをご覧ください。子ども達は腹をくっています。親も腹をくり、子ども達の貴重な体験を遠くから応援してあげてください。



お申込み

お申込は、下記のいずれかの方法でお願いします。
混雑状況によって、施設の利用ができない場合があります。

1 電話またはホームページで申込み

お電話にて、ご利用希望の日時、氏名、連絡先、人数(大人・子どもの人数)、研修等の目的、キッズコムファーム会員であるか等の内容を確認いたします。
また、疑問や質問がございましたら、お気軽にお問合せください。

(申込・お問い合わせダイヤル)

☎ 050-5838-7406

ホームページからの場合は、下記のキッズコム・ファーム専用ウェブサイト「申込フォーム」よりお申ください。サイトの案内に沿って、入力をお願いします。
お申込後、受付担当よりお電話で申込内容確認のご連絡をさしあげます。

〈ホームページ〉

<https://www.kidscomfarm.jp/>

キッズコムファーム



2 キッズコムファームより申込書類の送付

理念や考え方、キッズコムファームの取組に共感いただけましたら、
申込に必要な書類をお送りいたします。
必要書類の他に、お支払いのご案内等もお送りいたします。
当ファームは、子ども一人での参加も受け付けます。
ただし、子ども一人で参加の場合は「オプションメニュー」は事前申込・事前お支払いを
必ずお済ませください。

▼お申込受付〆切

子どものみ	→ 参加前の事前申込	「オプションメニュー」は 事前申込必須です。※別紙参照
大人+子ども	→ 前日午前中まで	※日帰り体験のみ事前予約なしでも お受けできる場合がございます。ご相談ください。



3 事前確認書類のご送付

必要書類の提出と、お支払いが完了しましたら、
日程や注意事項等を記載した事前確認書類をご送付いたします。
滞在に必要な持ち物の参考リストや、
当ファーム利用のための注意事項がありますので、利用当日までにご確認ください。

4 入村当日

村長・管理者の指示に従って、開拓体験のスタートです。
五感を活かし、“大自然・村づくり”から、
自主的な発想、工夫、努力、挑戦を学びましょう。

¥ 料金は申込時一括全納 ※料金・オプションメニューは別紙参照

KidscomFarm
ご利用の制限

当ファームは、一般の旅行施設、
ホテル、宿泊施設ではありませんので、
宿泊目的のみでご利用いただくことはできません。
子どもでも勇気をもって挑戦してくれます。
大人の方も勇気をもって、チャレンジしよう!!



注意事項

【Kids com Farm】の利用にあたり

【申込前にご確認ください】

- ①当ファームは、「生きる力」を参加する人たちに身に付けてもらう施設です。
子どもでも一人で参加してもらることができます。
- 親子参加の場合、親子別で体験してもらうこともあります。大人が子どもの世話をしたり、心配をするために参加するのではなく、大人も子どもも「自立するため」に参加することをご了承ください。
- ②ファーム内では生活規定に従ってもらい、村長やスタッフの指示に従ってもらいます。
- ③指示に従わない場合は、退村していただきます。(退村以降の利用料金は返金します。)
- ④入村者はお客様・ゲストではなく、村の仲間として接します。
- ⑤体験プログラムでは、ケガをすることもあるかもしれません、それは、人が育つ・成長する上で、とても必要な経験である場合もあります。
このようなケガに関しては、必要な経験としてご了承ください。傷害保険、賠償保険には当然加入しています。施設側の不手際、管理不足による事故・ケガなどに関しては、当然ながらこの責任を負いません。
- ⑥親(大人)だけの体験も可能です。但し、開拓村の趣旨に従い利用してもらいます。
ホテル・リゾート施設・キャンプ場ではありませんので、身の周り事は自分で管理していただきます。

【申込時の注意事項】

- ①事前申込、事前の利用料金支払いが原則です。
- ②申込予約は、体験3日前までに完了してください。(予約状況により受けられないこともあります。)
- ③「オプションメニュー」の料金は、別途でご負担いただきます。(支払規定等も提携先に準じます。)

【利用時の注意事項】

- ①道外からキッズコムファームまでの交通については空港等ご指定の場所、時間、現地の状況によりお受けできる場合があります。
- ②子ども一人でも受け付けます。現地までの保護者の同行、当ファームスタッフの引率に関してはご相談ください。
- ③親子参加の場合は、親子別で体験してもらうこともあります。その際は村長の指示に従ってください。
- ④滞在中の開拓プログラムへの参加を前提とした体験施設なので、体調不良以外はプログラムに参加してもらいます。
- ⑤起床・就寝、生活全般はすべて村長・管理者の指示に従ってもらいます。
- ⑥子どもの携帯電話は、入村時に管理者側で預かります。緊急時の連絡は、ファームまで直接ご連絡ください。
- ⑦着替え等は最低限持ってきてください。滞在中は洗濯もします。

携行品例 ※アチャコース(1週間体験)グリーンシーズンの場合

- 着替え3セット(寒暖差があるので、重ね着や着ぐらしもの)※林に入るでの、長袖・長ズボンを必ずご用意ください。)
- ナップザック ●パジャマ ●懐中電灯 ●歯ブラシ ●タオル ●水筒 ●川、湖に入るサンダル
- 水遊びをする季節の場合は水着 ●かづば ●帽子 ●スキーウエア(ホワイトシーズンの場合)
※救急用具、懐中電灯、虫よけ、軍手等作業備品はファームで準備しています。
- ※季節によってかなりの気温差があります。服装等については事前にお問い合わせください。

⑧体験中に万が一通院等が必要な場合、近隣の病院に優先的にお連れします。

事前の申込書に持病・アレルギー等があればご記入ください。また保険証(の控え)をお子さまにお預けください。掛かりました費用につきましては、実費を後日ご請求いたします。

※オプションメニュー提携先での事故・ケガ等は、提携先の規約に準じます。

【その他】

- ①滞在中、ファームスタッフ、引率スタッフによる子どもの観察日記を、
子どもには日記を書かせて体験後に渡しています。
- ②子どもたちのファームでの生活の様子は、ブログ等でも発信します。
- ③ファーム内の定時での食事以外は、大人の方は原則として自由にアルコール類、軽食などを購入していただけます。これらの規定外飲食は、別料金となります。また、その際の飲食は、親同士のコミュニケーションをはかっていただくためにホストハウスの一部を開放しています。
- ④子どもだけに体験をさせたいという方で、現地に同行したい保護者には、お近くの宿泊施設をご紹介しておりますので、お気軽にお問い合わせください。ただしこの場合、子どもの自立参加を促すため、入村受付されていない方の施設立入は禁止します。
子どもの自立のためにご賛同ください。



POINT

本施設は、一年中営業しています。観光オフシーズンに利用される場合は、かかる費用もおさえられますよ!

POINT

Kids com Fanclubが主催する、東京・大阪・名古屋・福岡からの出発ツアーも行っています。詳しくはお問い合わせください。

さらに詳しい情報はホームページでもご覧いただけます。

これまでの開拓の歴史や、
プログラムの詳細、今後のスケジュール等は
WEBサイトをご覧ください。

<https://www.kidscomfarm.jp/>



キッズコムファーム開拓日記はコチラ!

<https://ameblo.jp/kidscomfarm/>



Facebookページもあります!!

<https://www.facebook.com/kidscomfarm>

キッズコムファーム | で検索! 共感頂いた方は「いいね!」をお願いします。

ファンクラブの入会について

キッズコムファンクラブは、Kids com Farmの趣旨にご賛同いただければ無料でご入会いただけます。

入会に関しては、ファンクラブ受付にご連絡ください。(FC受付Tel:050-5838-7406)

特典1 Farm利用料が
会員料金になります。 **特典2** 様々なイベントに会員料金
でご参加いただけます。 **特典3** Kids comの様々なイベントや
情報をお届けします。

【料金に関する注意事項】

- ①各体験コースの料金には、体験・指導に関わる費用のほか、食費が含まれています。
- ②当ファームの村外にある体験コース(富良野町営スキー場やわかさぎ釣り、ハングライダーなど)は料金に含まれていませんので、ご希望の方は、それぞれの施設で決められた料金を事前に申込、利用料金をお支払いいただき、体験してください。また、当ファームのホームページ・パンフレットに記載している提携先の利用料金は、主催団体の都合で、変更・中止になる場合があります。
- ③当ファームで体験出来る有料のオプションメニュー(ラフティング、スノーモービルや木のイズブくりなど)は料金に含まれません。食事をご希望の方は、事前にお申し出いただき、現地にてご利用料金のお支払をお願いいたします。(オプションメニューは別紙参照)